

香川県立東山魁夷せとうち美術館では、年間4回のテーマ作品展と2回の特別展を行います。テーマ作品展は、魁夷の版画作品を中心とする所蔵品から、季節や取材地などのテーマに基づいて作品を選び紹介するものです。

Kagawa Prefectural Higashiyama Kai Setouchi Art Museum offers four times Exhibitions (from museum collections) and two times Special Exhibitions on a year.

■ 観覧料 Admission Fee

	一般 Adults	20名以上の団体料金 group rates for 20 and more
春・秋の特別展 Special Exhibitions	620円 (yen)	490円 (yen)
テーマ作品展 Exhibitions from Museum Collections	310円 (yen)	240円 (yen)

※高校生以下、満65歳以上の場合^{*}は無料(当館受付にて証明書等を提示してください)
※2021年5月18日[◎](国際博物館の日)は入館無料です。

^{*}Free entry to high/junior high/elementary school students.
^{*}Free entry for senior visitors aged 65 and over.
Please show proof of age (driver's license, passport, etc.) at the ticket office.
^{*}Free admission on May 18, 2021. (To celebrate International Museum Day.)

■ 開館時間

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
Open 9:00AM-5:00PM [Last entry 4:30PM]

■ 休館日

月曜日(休日の場合は開館、翌日火曜日が休館)
年末年始(2021年12月27日～2022年1月1日)
展示替えのための休館日

・2021年4月5日～9日 ・5月24日～26日
・7月12日～14日 ・9月13日～17日
・11月8日～10日 ・2022年1月24日～26日

※ゴールデンウィークを含む4月27日～5月9日、学校夏季休業日を含む7月20日～9月5日の期間は休館日なし

Closed

Monday [Tuesday, when Monday is a national holiday]
Year-End and New Year [Dec.27-Jan.1]

Exhibition changing periods

[Apr.5-9, May.24-26, Jul.12-14, Sep.13-17, Nov.8-10 2021, Jan.24-26 2022]

※Open every day [Apr.27-May.9 and Jul.20-Sep.5 2021]

■ ラウンジ・カフェ

四国八十八景選定

瀬戸内海に浮かぶ魁夷の祖父が生まれ育った
檜石島を眺望することができます。

カフェ営業時間/午前9時30分～午後4時30分
(午後4時オーダーストップ)

Lounge/Café

Refreshments are available at Cafe at Lounge
with a splendid view of Hitsuishijima Island in the
Seto Inland Sea, where the grandfather of Kai
were born and brought up.
9:30AM-4:30PM [Last order 4:00PM]

■ ミュージアムショップ

当館が所蔵する作品の絵はがきや額絵、便箋、
コーヒーカップなどオリジナルグッズを販売して
います。

The Museum Shop offers a variety of items that
have been made based on the museum
collections. Souvenirs on sale here include
postcards, mugs, etc.

春 Special Spring Exhibition の特別展

2021年 4月10日(土)～5月23日(日)

資生堂アートハウス名品選一椿に集う画家たち

1・2階展示室 1st/2nd Floor

「資生堂アートハウス」は、国際的な建築家である谷口吉生氏が設計した文化施設(当館を含む11館)で構成する建築交流ネットワークに参加しており、開設1919(大正8)年の歴史を誇る「資生堂ギャラリー」(銀座)で開催されてきた「椿会美術展」などの出品作を中心に、近現代の優れた美術品を収蔵しています。本展では同館の協力を得て、選り抜いた日本画家10人の名作と、東山魁夷原画の貴重なタピスリーを展示し、谷口吉生建築と現代日本画が調和する洗練された空間を紹介します。



山口蓬春 椿[資生堂アートハウス蔵]
YAMAGUCHI Hoshun "Camellia"
Shiseido Art House

第1期テーマ作品展 Exhibition from museum collections 1

2021年 5月27日(木)～7月11日(日)

1階展示室 1st Floor

青への祈り

夜の静寂や自然の霊気を感じさせる、魁夷の青い色調の作品を紹介します。心の平穏を取り戻したい時、見つめるほどに深い静けさを与えてくれるような、色彩の力が満ちています。



瀧江月明(木版画)
Li-jiang by Moonlight

2階展示室 2nd Floor

風景と語る

絵画作品と画家の人生とは切り離せないもの。風景と向き合い「風景は心の鏡」と記す魁夷が、その時々々の境遇や心情を、自然に寄せ、情景に託して描いた作品の数々を紹介します。



若葉の径(セリグラフ)
Path of Young Leaves

第2期テーマ作品展 Exhibition from museum collections 2

2021年 7月15日(木)～9月12日(日)

1階展示室 1st Floor

風景を駆ける

白馬が描き込まれた風景画と、その同取材地や近隣を描いた作品を紹介します。スケッチのために国内外の多くの取材地を訪れた魁夷の、駆け巡る旅の記憶をつなぐように辿ります。



綿雲(リトグラフ)
Fleecy Clouds

2階展示室 2nd Floor

欧州への旅

ドイツや北欧など、ヨーロッパの旅から生まれた作品を紹介します。普遍の美を求める魁夷の歩みは、調和のとれた街や保護の行き届いた自然の中へ、導かれるように進んでいきます。



エルシノアの街(紙本彩色)
In Elsinore

秋 Special Autumn Exhibition の特別展

2021年 9月18日(土)～11月7日(日)

岩倉壽一 自然を掬う

1・2階展示室 1st/2nd Floor

本県三豊市出身の日本画家、岩倉壽(1936～2018)は、山口華楊(1899～1984)率いる画塾・晨鳥社において研鑽を積み、東山魁夷と同じ日展を活躍の場として作品を発表しました。戦後間もない世代が拓いた新しい技法—日本画の伝統的画材を用いながらも厚みのある筆遣い—で風景や静物を描き、淡く儂い自然をとらえる世界観を築いた岩倉壽の作品を中心に、伝統を受け継ぎつつ切り開いた画家の軌跡を展覧します。



岩倉壽 沼[香川県立ミュージアム蔵]
IWAKURA Hisashi "Marsh"
The Kagawa Museum

第3期テーマ作品展 Exhibition from museum collections 3

2021年 11月11日(木)～2022年 1月23日(日)

1階展示室 1st Floor

森と湖—水面の鏡

緑豊かな森が水面に映る様子や、澄みわたる深い湖の透明感など、国内外の自然を描き続けた魁夷の、みずみずしい風景画の数々を紹介します。清澄な緑の風景に心が洗われます。



みつumi(リトグラフ)
Lake

2階展示室 2nd Floor

山と雲—水の流転

不動と動の対比を象徴する画題でもある、山と雲。自然の生々流転を体得した魁夷が数多く描いた山水の表現を紹介します。写実を極めながら自らの精神を込めた重要な画題です。



山雲(リトグラフ)
Spirit of the Mountain

第4期テーマ作品展 Exhibition from museum collections 4

2022年 1月27日(木)～4月3日(日)

1階展示室 1st Floor

下図—絵画の設計図

絵の草稿である下図を整えた後、その輪郭を本紙に写すという丁寧な手順が日本画では大切にされます。鉛筆で描かれた魁夷の下図を展示し、日本画の制作過程を紹介します。



月光(大下図)
Large draft for "Moonlight"

2階展示室 2nd Floor

自然を詠う、折々の風景

魁夷の風景画には、四季折々の自然への讃美が込められています。日本の美の根源でもある自然を愛でる感性が生み出した、古くから詠まれた歌や文学などとともに紹介します。



曙(リトグラフ)
Dawn